

教科	商業	科目	財務会計Ⅰ	単位数	2
学年	1年	類型	商業科		
教科書(出版社)	高校財務会計Ⅰ 新訂版(実教出版)				
副教材(出版社)	完全段階式 標準検定簿記問題集1級会計(東京法令出版)				
授業の概要	会計の基礎的・基本的な考え方と技術を習得し、財務諸表の作成や企業の財政状態及び経営成績の分析をする力を身に付ける。				
授業の目標	1 財務諸表の作成に関する知識と技術を習得させ、財務会計の意義や制度について理解する。 2 会計情報を提供し、活用する能力と態度を身に付ける。				
年 間 学 習 計 画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学 期				
	2 学 期	第1編 財務会計の基礎 第2編 資産 第3編 負債と純資産	<ul style="list-style-type: none"> ・企業会計の意味とその目的および役割を理解する。 ・流動資産、固定資産、繰延資産の意味と種類を明らかにする。 ・流動負債と固定負債、純資産の意味と種類を明らかにする。 		
	3 学 期	第4編 損益計算 第5編 財務諸表の作成 第6編 連結財務諸表 第7編 財務諸表の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・損益計算の意味と基準及び、営業損益、経常損益、当期純利益の意味や計算方法について理解する。 ・貸借対照表、損益計算書の形式、区分と科目の分類、配列などについて理解し、作成方法を習得する。 ・連結財務諸表の意味と必要性を理解し、作成方法を習得する。 ・財務諸表の分析の意味と方法を理解する。 		
観 点 別 評 価	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解	
	企業会計の意味・役割や制度、財務会計の機能、財務諸表の作成、財務諸表からの情報を活用することなどに興味を持ち、財務会計の学習に積極的に取り組もうとしている。	企業会計に関する諸問題の解決を目指して、自ら思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を活用して、適切に判断し、表現する能力を身に付けている。	会計の基礎・基本的な考え方と技術を身に付け、会計情報を提供し、活用する能力を身に付けている。	会計の基礎的・基本的な考え方と技術、財務諸表の作成、その財務諸表の分析及び活用について理解している。	
備 考	「簿記」とのまとめ取りにより、12月から3月まで実施する。 4つの観点に基づき、学期ごとに定期考査までの学習のまとめりに評価し、100点法で評価する。また、学年末の評価は、各学期の評価を平均し総合的に評価する。				